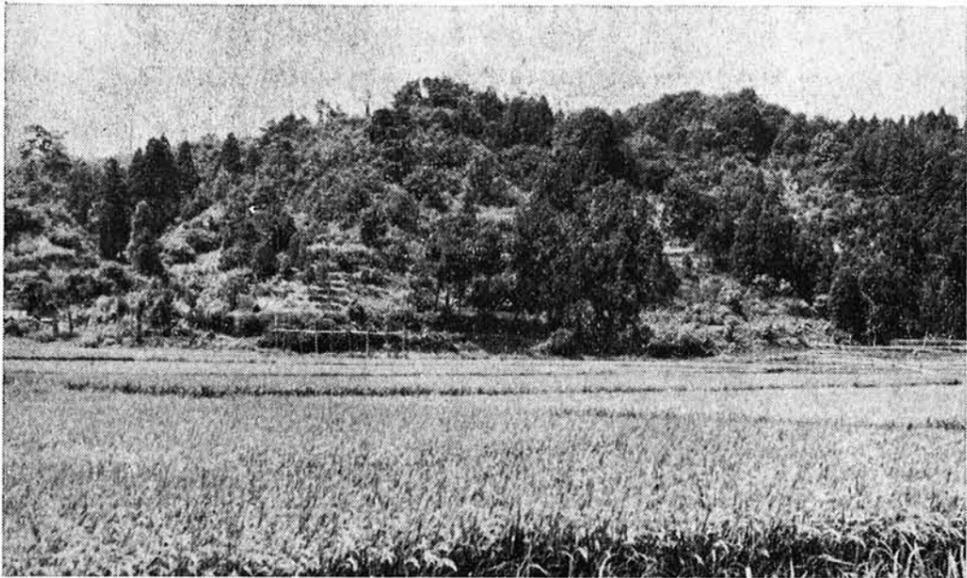


よたより

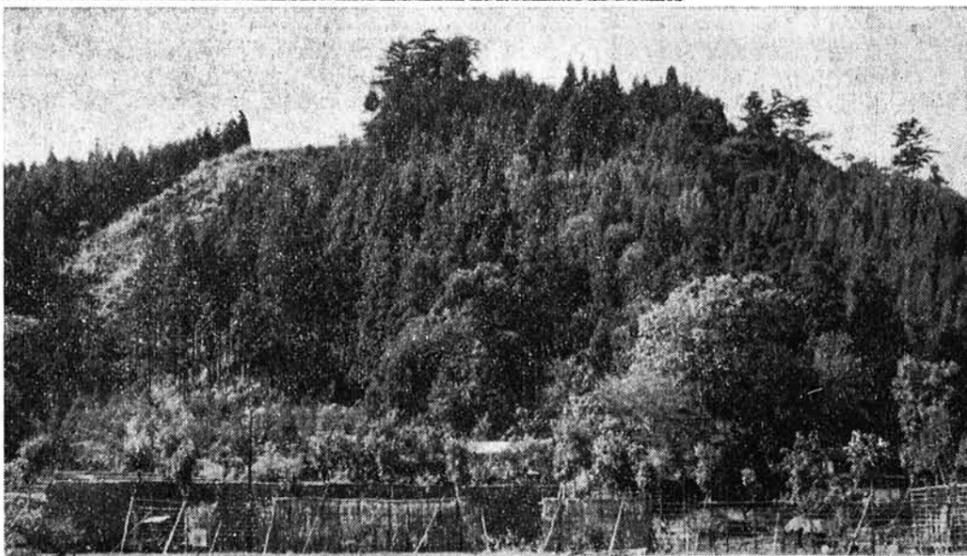
町長 内山大三筆

9月 (No. 39)

昭和44年9月10日 発行/与板町 (代表者 与板町長内山大三) 編集 与板町だより編集委員会



<本与板城跡>



収穫の秋がやってきました。与板の農業開発が積極的に進められたのは、上杉謙信の重臣直江実綱が与板に居城した頃からです。さらに、直江信綱・兼統の代に至り、農業は勿論、商工業の開発も一層進められました。

(4頁の『上杉謙信と与板の直江城主』の項をご参照ください。)

収穫の秋と
—上杉謙信と関係深い
与板の城跡—

<与板城跡>

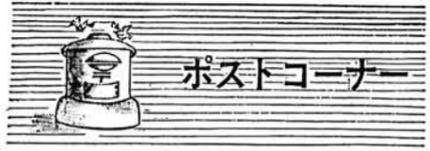
人口の動き

8月31日現在	
() は7月末との比較	
人口	8,137人 (-9人)
男	3,937人 (-1人)
女	4,200人 (-8人)
世帯	1,782 (-3)
出生	10人
死亡	5人
転入	16人
転出	30人

災害防止の予備知識.....2
悲しい記録.....3
交通事故死二万人越す.....3
上杉謙信と.....4
与板の直江城主.....4
高齢者に年金給付の途を開く.....5
国民年金任意加入.....5
与板町農業青年クラブ活動状況.....6

おもな内容は

8月水害義援金募金に12万円集まる 皆様の御協力に厚く御礼申し上げます
さき新潟県下を襲った集中豪雨が加茂市外数町村に大きな災害をもたらしたところですが、これら災害地にお送りする義援金を募金したところ皆様から12万円の御寄付をいただきました。さつそく日赤新潟県支部宛送金させていただきます。皆様の御協力に対し厚く御礼申し上げます。



ポストコーナー

◎簡易保険の保険料が安くなります

郵政省は、九月から簡易保険の保険料を平均4.7%引下げることになりました。これは最近の国民死亡率の低下と簡易保険事業の経営が好調であるため、引き下げ率は、保険の種類や加入年齢により違っていますが、保険期間が長いほど、また加入年齢が高いほど大きくなっています。なお現在すでに加入しているものについては、配当金を増額します。

◎郵便番号簿10月配布

昨年7月の郵便番号制実施にあたって、全国の各家庭に郵便番号簿の家庭版を配りましたが、この家庭版には、全国の郵便番号は載っていないので、郵政省は、この不便を解消し、いつそこの協力をお願いするため、新しく全国版を作り10月ごろ各家庭に配ることになりました。

郵便番号は住所の一部ですあて名にも出す方にも郵便番号をお忘れなく。

- 一、日時(十月五日第一日曜)
- 二、参加資格
1. 与板町在住・在職者に限る
2. 中学・高校生(全日制)を除く
- 三、チーム編成
職場・町内・グループ等
二重登録以外何でも結構
- 四、申込場所
新稲荷町板垣宛
与板町野球場
- 五、申込切
九月二十五日

町民野球大会の開催



風の音にも秋の気配が感じられる。この秋の町民野球大会が、昨日(十月五日)第一日曜日に開催された。参加者は、与板町在住・在職者に限る。大会は、新稲荷町板垣宛で開催された。大会は、新稲荷町板垣宛で開催された。大会は、新稲荷町板垣宛で開催された。

明日の農業に夢馳せる
与板町農業青年クラブ活動状況

会長 佐藤 忠夫



緑うらわしわが大地、若き命の花咲くところ、こころ、ちばなな里に。若者のつどいが築く豊かな農村。皆んなで示そう若さと自信。のスロガンをかかげて三年経ちました。そして今では、明日の農業を目指す仲間が40人にも達し、この仲間を与板町農業青年クラブと言います。近年農業をめぐる諸情勢は極めて激しくゆれ動き生きていることに必死です。こんな中に農業を

愛し農に生きよう心指す私達にとつて同じ仲間がそばにいてくれるだけでどんなに心強いことか知れませんが、ガツガツと力強く組む時、そこに仲間前進して行こうと脈々と流れる大いなる明日を確認し合おうのです。

大会で恋が芽ばえ暖かく育てられているカッブルも出来ました。又会員の層の奮起を促すために会員にプロジェクトを持させ自主性を植えつけ、実績発表大会において二年続けて県代表を送り優秀な成績を収めております。

